

# 平成20年度 南丹市事業評価表 (平成19年度 実施事業)

事業CD. 5313 事業名: 商工振興融資利子補給事業  
 細事業名: \_\_\_\_\_

政策体系上の位置付け (参考)  平成20年度～ 総合振興計画実施事業

政 策: 第1章 生涯充実して暮らせる都市を創る  
 基本施策: 5 ふるさとで働ける場をふやす  
 主な施策: (3) 起業支援の推進

所管部署名  
 部局名: 農林商工部  
 課 名: 商工観光課

科目CD. 1070102 作成日 平成20年10月23日  
 事業分類: B:ソフト事業  
 新規事業  時限事業 (平成 年度迄)

実施根拠 (法令、条例等)  
中小企業信用保険、南丹市中小商工業者の資金融資に対する利子補給金交付要綱

事業運営方法  直営  一部委託  全部委託  補助等  
 委 託 先  民間  三セク  NPO  学校  自治会・地縁団体  
 その他 ( )

| 事業概要                                       |  |
|--|--|
| ◆ 課題・目的 (どのような課題を解決するために実施した事業なのか)         | 商工会会員数の現状維持または増加、また市内の就労人口の増加を図り、中小商工業者の持続的な発展を促すことで市の経済の強化を図る。                          |
| ◆ 活動内容 (具体的にどのような活動を行ったのか)                 | 操業の支援や中小商工業者の経営の安定化と近代化を図るため、南丹市商工会員が国民生活金融公庫の経営改善貸付資金または京都府制度融資資金の借入れをした場合、利子額の一部を補給する。 |
| ◆ 対 象 (この事業を実施するにあたり、ターゲットとした者(物)は何か)      | 商工会加盟中小商工業者  |
| ◆ 結 果 (この事業を実施したことにより、どのような効果または結果が得られたのか) | 利子負担の軽減が図れ、積極的な経営ができる。   |

| 指 標     |               | 単 位 | 18実績 | 19実績 | 20予算 | 21計画 |
|---------|---------------|-----|------|------|------|------|
| 活 動 指 標 | ① 利子補給件数      |     |      |      |      |      |
|         | ②             |     |      |      |      |      |
|         | ③             |     |      |      |      |      |
|         | ④             |     |      |      |      |      |
|         | ⑤             |     |      |      |      |      |
| 対 象 指 標 | ① 商工融資を受けた事業者 |     |      |      |      |      |
|         | ②             |     |      |      |      |      |
|         | ③             |     |      |      |      |      |
| 成 果 指 標 | ① 利子補給件数の増加   |     |      |      |      |      |
|         | ②             |     |      |      |      |      |
|         | ③             |     |      |      |      |      |

市民や議会等からの要望・意見 (要望や意見の内容とその内容を確認した手段は何か)

商工会、議会からも市の商工業の疲弊が続いているとの声が出ている。

近隣市町村や民間企業での同種事業の実施状況

亀岡市で実施。民間での事業はない。

|           |          |        |        |        |        |       |
|-----------|----------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 決算(予算)額   | (千円)     | 16,586 | 14,492 | 10,000 | 7,000  |       |
| 財源内訳      | 使用料・手数料等 | (千円)   | 0      | 0      | 0      | 0     |
|           | 国・府支出金   | (千円)   | 0      | 0      | 0      | 0     |
|           | 地方債      | (千円)   | 0      | 0      | 0      | 0     |
|           | 一般財源     | (千円)   | 16,586 | 14,492 | 10,000 | 7,000 |
| 職員従事時間    | (人)      |        | 0.05   |        |        |       |
| 人件費 ※     | (千円)     |        | 285    |        |        |       |
| トータルコスト ※ | (千円)     |        | 14,777 |        |        |       |

※人件費は、職員の給与・諸手当・共済などから、一定の基準に基づき算定したおおよその額です。  
 ※人件費およびトータルコストは、あくまでも参考値です。

**【公共性の評価】**

- (1) 行政の守備範囲 (民間や市以外の機関等が実施すべき事業ではなかったか)  
 法令等により定められた事業     市が実施すべき事業     行政内部の事業  
 民間等での実施は見込めない     民間等での実施も可能

説明: 市の商工業の安定と発展のための事業である。

- (2) 事業選定の妥当性 (事業の目的や意図が政策や施策の目指す方向にあっているか)  
 施策等の実現に向けた事業     施策等の方向とマッチしていない

説明: 経営の近代化と安定を担っている。

- (3) 対象の妥当性 (事業の本質から考えて的を得た対象を定めているか)  
 本質に沿った対象である     的を得た対象となっていない

説明: 市の商工業者の持続的発展に貢献している。

**【有効性の評価】**

- (4) 課題解決への有効度 (目的の達成や、課題解決のために有効的な事業か)  
 かなり有効的     当初の予想どおり     予想しても有効的でなかった

説明: 目的を達成している。

- (5) 施策実現に対する有効度 (総合計画の施策実現に対して有効的な事業か)  
 かなり有効的     当初の予想どおり     想定よりも有効的でなかった

説明: 十分、功をなしている。

- (6) 成果向上の余地 (施策実現に向け更なる成果向上の余地はあるか)  
 大きい     小さい     無い

説明: 市の財政上、利子補給金の予算を増大させる余裕はない。

- (7) 類似事業との統合・再編・連携の余地 (他の類似事業と統合や連携ができないか)  
 統合や連携等の検討可能     統合や連携はできない     類似事業がない

説明: 市では唯一の事業

**新たに生じた課題・解決できなかった課題等**

利子補給の条件に商工会員以外の条件がない。今後は、市税の納税状況がよいなどの条件をつけるなどの検討を要する。

**改革案 (いつ、どのような改革を、どのような手段で行うのか)**

他の市町村の取り組みを参考に、商工会と連携し、制度の見直しをすすめる。

**【緊急性の評価】**

- (8) 課題解決への緊急度 (なぜ早期に実施しなければならなかったか)  
 法令等により期限がある     他事業よりも効果が大い     早期の取り組みが必要  
 他事業よりも優先度が高い     市民の生命・財産を守るため     緊急性は低い

説明: 年1回の事業である。

**【効率性の評価】**

- (9) コスト削減の余地 (事業内容、職員労力、仕事の進め方などから)  
 削減の余地あり     削減の余地なし

説明: 事務のとりまとめを商工会で行ってもらうなど、している。

- (10) 受益者負担の適正 (社会状況等から受益者の負担は適正か)  
 正当な受益者負担     見直す必要あり     負担を強いる事業ではない

説明: 利子補給事業であるため。

**【協働性の評価】**

- (11) 市民との協働による事業実施 (協働による実施を検討したか)  
 協働事業には不向き     協働では実施していない     協働で行ったが主体は行政  
 協働で行ったが住民主体は一部     市民等が主体となって実施

説明: 商工会会員への施策であり、市民との協働には不向き。

- (12) 協働事業としての推進の余地 (今後、協働による推進できる余地はないか)  
 余地あり     余地なし

説明: 上記のとおり。

**所 属 長 総 括 評 価**

厳しい経済状況の中で疲弊した中小商工業者の経営安定を図り借り入れ資金の利子負担の軽減を行うことで、経営基盤の発展による南丹市の経済基盤の強化している事業であり、市の財政的な問題もあるが、できるかぎりの支援をする必要がある。

※事務局使用欄

|      |           |                                     |
|------|-----------|-------------------------------------|
| 一次評価 | 継続 (現状維持) | 他の事業とあわせ、市内商工業者の経営安定と発展につなげていただきたい。 |
| 二次評価 | 継続 (現状維持) | 市内商工業者の経営安定を図るため、継続した展開を図る。         |